

医療安全の希求

「高いリスクと、信頼の中で」

長尾 能雅さん（名古屋大学医学部附属病院 副病院長 医療の質・安全管理部教授）

公的組織・団体に対する国民の信頼度

- | | |
|---------|------------|
| 1. 病院 | 60.6～76.6% |
| 2. 裁判所 | 56.3～76.4% |
| 3. 報道機関 | 46.2～69.1% |
| 4. 警察 | 35.3～58.9% |
| 5. 国会 | 16.8～38.3% |
| 6. 中央官庁 | 15.5～31.9% |
| 7. 政党 | 9.9～31.0% |

(2010 新聞通信調査会)

日本人の死因

(塚秀人班・カルテレヴュー研究からの試算)

- | | | |
|---|-------|---------|
| 1 | 悪性新生物 | 342849人 |
| 2 | 心疾患 | 181822人 |
| 3 | 脳血管障害 | 126944人 |
| 4 | 肺炎 | 115240人 |
| X | 医療事故 | 40000人 |
| 5 | 不慮の事故 | 38030人 |
| 6 | 老衰 | 35951人 |
| 7 | 自殺 | 30197人 |

(2009年人口動態統計より)



脳死肺移植 術中全脳虚血事例 (2006.3.21)



チームになればなるほどリスクが……



情報の遮断がリスクを爆発させる

- ・チーム内での情報遮断
- ・院内での情報遮断
- ・患者への情報遮断
- ・社会への情報遮断

救命機会の喪失

リーク

不信・憎悪

メディア・パッシング

医療安全をめぐる様々な取り組み

- ◆ 理念の中に「安全・安心」を盛り込む
- ◆ 医療安全管理マニュアルの作成
- ◆ 医療安全管理責任者・GRMの配置
- ◆ インシデントレポートシステムの導入
- ◆ 医療事故調査
- ◆ 医療機能評価
- ◆ 診療報酬加算
- ◆ チームスキルトレーニングの導入

「ベテランも学び直す必要がある」

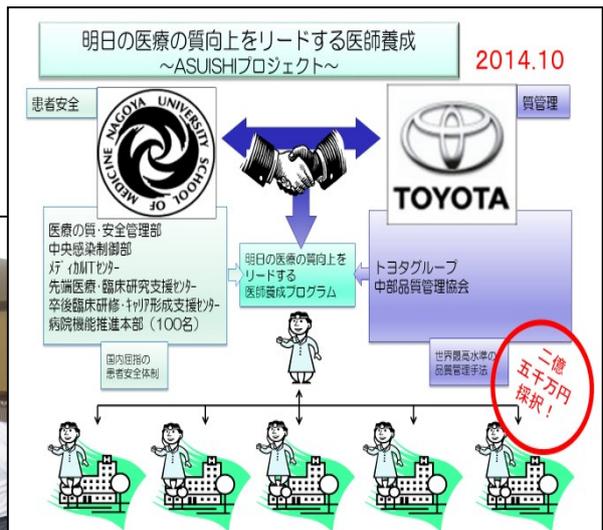
WHO Patient Safety Curriculum Guide: Multi-professional Edition 2011

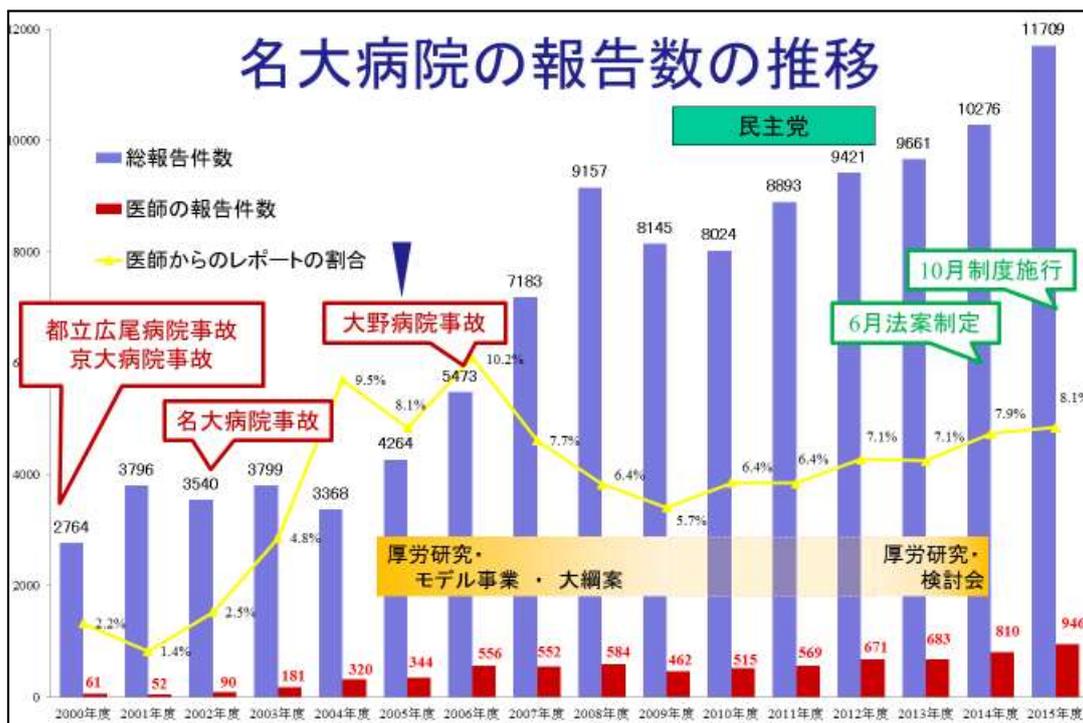
～トピック7. より～

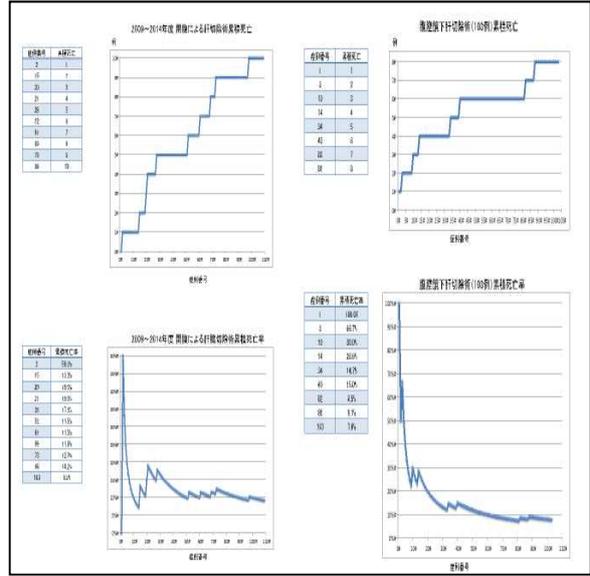
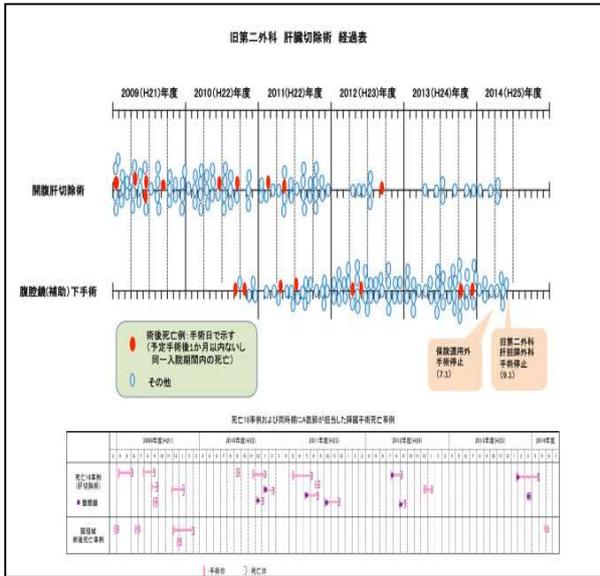
問題に対処すべき、一連の改善手法が考案され、

- ① 問題の特定
- ② 問題の測定
- ③ 問題解決のための介入方法の考案
- ④ 介入の有効性の検討

という、問題解決の4つの段階で活用されるツールが医療専門家に提案されてきた。







群大病院 医療事故調査結果報告

これまで我が国の医療界では議論が不足していた、「日常診療の中に標準から逸脱した医療が登場した場合、それを早期に発見し、より安全な医療へと是正する自浄的な取り組みをするにはどうすればよいか」という命題に対し、医療界の叡智を集めて解決することが求められる。

2016.7.30

神戸国際フロンティアメディカルセンタ(KIFMEO) 破綻

2016.3.30

高いリスクと、信頼の中で

事務 事務 事務 事務 事務 デーケア

事務 事務 事務 事務 事務 デーケア 通訳

薬剤師 看護師 医師 医師 医師 弁護士 看護師 看護師 看護師

2016.7 名古屋大学病院 医療の質・安全管理部